

# 全Aネット優良A型事業所認定基準について

## (ヤマト福祉財団助成事業)

### 【目的】

全Aネットの理念を達成するため、A型事業所としての質を保障できる一定の基準を設定し、その基準を満たした事業所を認定する制度を構築し、A型事業所のボトアップを図り、A型事業所の自発的な改善を促す。

## 【交付実績】2022年10月15日現在

2020年	第1回認定交付	16事業所
2021年	第2回認定交付	8事業所
2022年	第3回認定交付	15事業所
	追加	5事業所
	計	44事業所

# 具体的基準の説明

## 優良A型事業所認定制度要綱

- ①別紙1 認定審査申請書・・・法人・事業所名、連絡先等
- ②別紙2 調査票(Excelファイル)・・・各欄(16項目)に、数値を入れると自動で配点➡次に、具体的の説明
- ③別紙3 調査票への記入方法及び配点の説明
- ④別紙4 事業所の経営理念・目標・特色や工夫について・・・7項目について簡単な質問

# 審査の内容

## 【書類審査】

別紙2(Excelファイル)・別紙4の事業所のデータに基づいて行います。170点満点

## 【実地調査】

- ①調査項目…別紙4を中心に、具体的な取組みについて  
a～fの6項目の質問
- ②実地調査採点基準 5点～0点、30点満点

1/6

## 全Aネット優良A型事業所認定基準（別紙2を加工）の説明

都道府県名	東京都	プルダウンリストから選択
事業所名	〇〇事業所	
定員		名
実員		名

### 【書類審査】

選定項目			項目についての選定条件	数値記入欄 (数字のみ記入)		点数 (自動計算)	満点
健全な事業運営	①	就労事業収支	スコア方式「II生産活動」の点数（満点40点）×1/2	スコア点		0	20点

良質な就労の場づくり	②	賃金水準	ア：昨年度の都道府県別平均賃金以上であること(10点)。 また、1.2倍以上の場合には加点(20点)	事業所月額平均賃金		0	20点
			イを満たさない場合は当該県における昨年度の最低賃金以上であること(10点)。	事業所最低賃金			
	③	労働時間・日数	1週間に4日以上就労している利用者が実員の50%以上	該当者の人数		0	15点
			スコア方式「I労働時間」の点数(満点80点)×1/5.3	スコア点			15点
	④	能力開発・能力向上への取り組み	ア.法人で直接職業訓練メニューを実施 イ.法人外部に委託して職業訓練メニューを実施 ウ.資格取得や昇格を制度化 エ.資格や能力に応じた昇給を制度化 オ.障害に配慮したマニュアルや治具を整備 (3~5項目：20点、1~2項目：10点、0項目：0点) ↓実施内容把握のため実施している番号を下記の欄に記入	実施している項目数		0	20点

3/6

事業運営 の重点	⑤	支援力向上	スコア方式「IV支援力向上」の点数（満点35点）×1/3.5	スコア点		0	10点
			全Aネット主催の研修会に事業所の職員が1回以上参加 ⇒下の回答欄に参加研修会の開催年月、場所、研修名をご記入	参加回数		0	5点
	⑥	支援困難者の受け入れ	ア.年金1級受給者が実員の30%以上 イ.障害程度区分2以上 または精神障害者手帳2級以上が実員の30%以上 ウ.職業的重度判定者が実員の20%以上 エ.刑務所等出所者等が1人以上 (3~4項目:10点、1~2項目:5点、0項目:0点)	ア.1級人数		0	10点
				イ.区分2以上または精神2級以上人数			
				ウ.重度判定			
				エ.出所者人数			
⑦	一般就労への移行	昨年度の一般就労への移行者が1名以上	人数		0	10点	

労働環境	⑧	就業規則・給与規定	※「あり」が条件	有1、無2を記入		0	5点
	⑨	多様な働き方	スコア方式「Ⅲ多様な働き方」の点数（満点35点）×1/7	スコア点		0	5点
	⑩	社会保険加入状況	社会保険加入者が実員の30%以上	社会保険加入者数		0	5点
	⑪	雇用保険加入	雇用保険加入者が実員の90%以上	雇用保険加入者数		0	5点
	⑫	減額特例制度の適用状況	減額特例制度適用者の有無(無：5点)	有1、無2を記入		0	5点
	⑬	満足度把握	利用者を対象とした仕事や支援等に対する満足度等に関する調査実施の有無(有：5点)	有1、無2を記入		0	5点

地域社会 との関わり	⑭	企業との連携	スコア方式「 <b>V地域連携活動</b> 」の点数（満点10点）×1/2	スコア点		0	5点
	⑮	地域共生	地域の自治体、住民組織等との連携等、 他A型やB型事業所等との連携の有無(有：5点)	有1、無2を記入		0	5点
	⑯	情報開示	以下の全項目の事業所HPにおける公表の有無(有：5点) ア.貸借対照表、事業活動計算書他 イ.主な生産活動の内容 エ.平均月額賃金	有1、無2を記入		0	5点
			小 計			0	170点

6/6

**【実地調査】**

i. 調査項目		
a.理念の具現化：理念を実現する具体的な方策をとっているか		5点
b.事業活動の進化：職場環境の改善、生産性の向上や社会変化への対応等、事業活動の改善・進化を続けて		5点
今後他の事業所のモデルとなるような新しい事業に取り組んでいるか。		5点
c.障害者の自立・成長：障害者の成長や自立を促進しているか。		5点
d.人権意識・虐待防止：利用者の権利を擁護しているか		5点
e.継続性・安定性：過去10年間、就労支援事業に取り組んできた		5点
f.その他：その他特に評価すべき点（例：仕事の無い事業所に仕事を提供しているなど）		5点
小 計		30点

# 是非、申請してください！

## 申請するメリットは？手間をかけるだけのメリットは？

- ①A型事業は社会的使命を有している。認定事業所は社会にアピールできる。
- ②障害者とともに、優良A型事業所認定を喜び、誇りにできる。
- ③事業所のレベルを確認で、改善点を確認できる。  
自己評価は全Aネット会員の使命です。(基本方針)

交付を見送られても、何度でもチャレンジしてください！

2023年分を12月から公募します。

基準の若干の見直しを行う予定です。

## 全Aネットの理念（基本方針）

- ①私たちは、利用者に対し、一人の人間として接し、その自己決定を尊重し、就労と地域生活を支援します。
- ②…働き甲斐のある仕事・達成感のある仕事を提供し、地域で生活をしていけるように最低賃金を保障します。
- ③…労働者としての権利を保障し、利用者の作業能力を育て、能力を伸ばす作業環境を提供し、障がいのない人と同等に活躍できる職場を提供します。
- ④…安全衛生環境の確保物理的にも精神的にも働きやすい環境を提供します。
- ⑤…希望に沿って一般就労へ移行を支援します。
- ⑥…アセスメントを入念に実施し、利用に関しては利用者の希望を最大限尊重します。
- ⑦…提供するサービスの自己評価をし、公表し、事業の継続・発展に努めます。

# スコア方式と全Aネット基準の違い

	スコア方式	全Aネット	満点200点の比率
	5項目	16項目	
II 生産活動	40点	20点	20% → 10%
I 労働時間	80点	15点	40% → 7.5%
III 多様な働き方	35点	10点	17.5% → 5%
IV 支援力向上	35点	5点	17.5% → 2.5%
V 地域連携活動	10点	5点	5% → 2.5%